

デマンドレスポンス（上げDR）活用実証の開始 ～特別高圧のお客さま向け需要シフト等の取組み～

2023年10月31日
関西電力株式会社

当社は11月1日から、再生可能エネルギー（以下、「再エネ」という）の出力制御の抑制等に向けたデマンドレスポンス活用の実証を開始します。具体的には、特別高圧のお客さまを対象として、他の時間帯から昼間時間帯等への需要シフトおよび需要創出に向けたデマンドレスポンス（上げDR※）の実証を行うものです。

※当社があらかじめご案内する日時において、お客さまが負荷設備の稼働時間の変更により他の時間帯から需要をシフトすること、または自家用発電機の出力低減や蓄電設備の充電等により需要創出すること。

昨今、ゼロカーボン社会の実現に向けて、再エネの導入が進んでいます。一方で、その急速な普及に伴い、電力需要が比較的少ない季節の昼間時間帯等では、電力供給が上回り、再エネの出力制御の実施に至っています。

また、お客さまの再エネに対する意識は高まっており、再エネを始めとした脱炭素に寄与するサービスの需要が高まっています。

これらの状況を踏まえ、この度、再エネの出力制御の抑制に資する取組みの一つとして、他の時間帯から昼間時間帯等への需要シフトおよび需要創出に向けた、上げDRの実証を行うものです。

今後、本実証で得られる上げDRの活用成果を踏まえ、魅力あるサービスの創出および様々なサービスやソリューションの提供に取り組んでまいります。

【実証の概要】

実証期間	2023年11月1日（水）～11月30日（木）
対象のお客さま	特別高圧で当社の取組みに賛同頂いたお客さま 5社 （対象のお客さまは決定済）
対象エリア	関西エリア
内容	当社が指定する対象時間の需要シフトおよび需要創出に応じて頂く、指定時型。

以上

添付資料：デマンドレスポンス活用（上げDR）の実証概要

デマンドレスポンス活用（上げDR）の実証概要

2023年10月31日

関西電力株式会社

- 事前に本取組みにご賛同頂いた特別高圧のお客さまに、当社が指定する対象時間において、**需要シフトおよび需要創出にご協力いただくもの。**

目的	再生可能エネルギーの出力制御の抑制等に向け、デマンドレスポンス活用の実証を実施する。また、今後、本実証で得られるデマンドレスポンスの活用成果を踏まえ、魅力あるサービスの創出および様々なサービスやソリューションの提供に取り組む。
対象期間	2023年11月1日（水）から2023年11月30日（木）まで
実証試験に参加いただくお客さま	当社の特別高圧の電気料金メニューにご加入のお客さまのうち5社
実施内容	当社が指定する時間帯において、蓄電池や蓄熱空調、生産設備など稼働時間の変更により、他の時間帯からの需要シフトまたは、それら負荷設備の稼働による需要創出を行う。
実施に対する評価内容	実証試験に参加頂くお客さまのDRポテンシャルについて、本スキームの実行性を確認する。
需要シフト・創出に対する評価内容	当社が指定する時間帯の使用電力量と標準的な使用電力量※を比較。 ※お客さまの契約ごとに、過去の電気使用量に基づき、需要創出および需要シフトを実施しない場合の想定電気使用量として算出

○当社から、上げDRを実施する日および時間帯を前日にお知らせし、お客さまは当該時間帯に、他の時間帯からの需要シフトや蓄電設備への充電等を実施いただく。

【上げDR実施の流れ】

関西電力

- ・実施日を設定
- ・需要シフト等結果の確認



【前日】

お客さまへ
ご案内

【当日】

需要シフト等を実施

【終了後】

結果のご案内

お客さま

- ・指定日・時間帯に
需要シフト等を実施

生産設備等



蓄電池等



【上げDR対応イメージ】

